

2021年8月期（第43期）第2四半期

決算補足説明資料

 ユーピーアール株式会社

（証券コード：7065）

2021年4月14日

やってみようupr

Social Sharing Supporter

社会のインフラをシェアするUPR

「やってみようupr」をコーポレートメッセージにわくわく・楽しく挑戦する企業を目指しています。

木製パレットの製造業者として、山口県宇部市に創業し
「パレットを通じ人々の生活を便利にすること」を事業原点として社業発展に励んでまいりました。

人手不足などの社会的課題や、DXの加速、そして生活様式の変化が著しいなか、
「Social Sharing Supporter」としてステークホルダーの皆様とともに成長し、
物流+IoTの力で“シェア”による豊かな社会インフラの構築を実現してまいります。

業績

売上高
6,314百万円

経常利益
479百万円

EBITDA※
1,754百万円

- 売上は微増となったものの、主力であるレンタル事業において計画を下回ったことにより増収減益

(増減率 売上高：1.5% 経常利益：△37.8% EBITDA：△10.0%)

- 進捗率は通期業績予想に対してやや下振れ

(進捗率 売上高：46.6% 経常利益：42.9% EBITDA：44.9%)

※EBITDA = 税引前当期利益 + 減価償却費 + 支払利息

第2四半期のポイント

レンタル

- 売上が対前年同期比微減
- 一部業種における生産調整の実施や、港湾関連で保管用パレットの需要が減少



- 閏年を加味すれば対前年同期比プラスを維持※
- 柔軟に対応すべく、パレット購入計画を見直し (P13ご参照)

※一日当たりのレンタル事業売上は約23百万円

販売

- 物流倉庫等の新設が堅調に推移



- 販売事業の売上が好調 (対前年同期比+8.3%)

物流IoT

アシストスーツ

ICT

ビークルソリューション

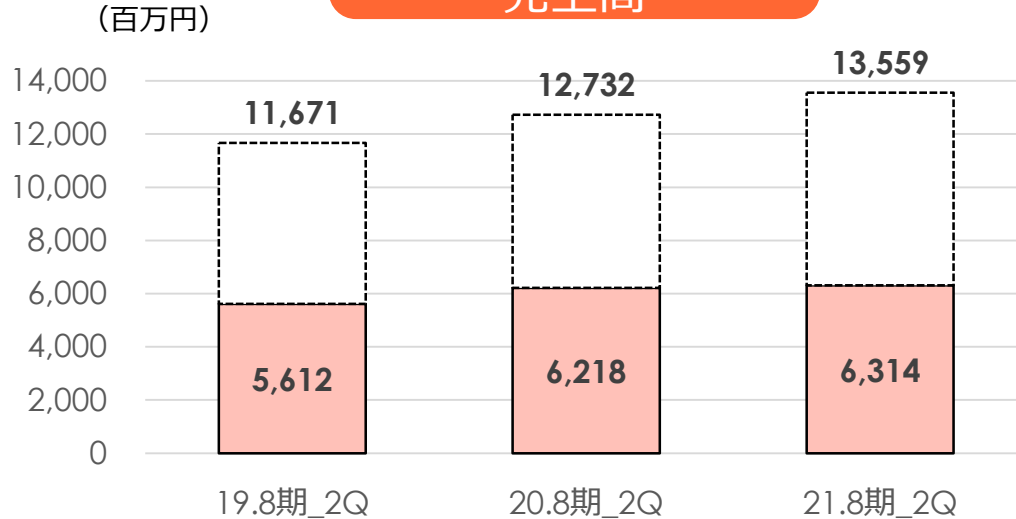
- 次世代対応型事業は軒並み順調に推移



- P14~16ご参照

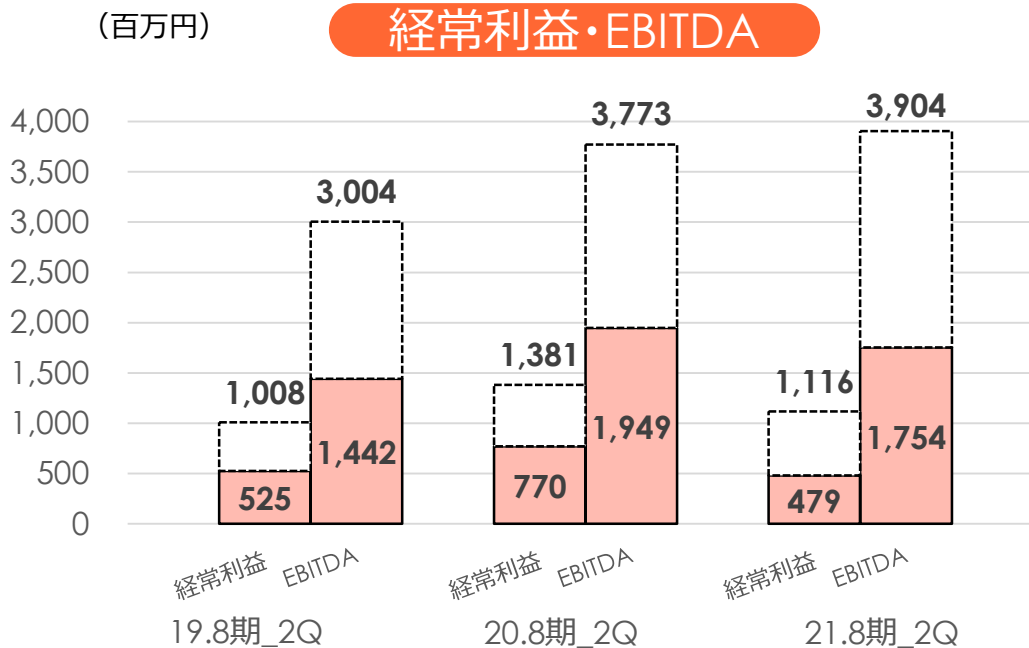
| 年月 | 対象事業 | トピックス |
|----------|------------|---|
| 2020年9月 | AS | 「サポートジャケットBb + PRO II」新発売 |
| | 全社 | Forbes Japan「AIが選んだ未来の成長企業245」に選出 |
| 2020年10月 | 全社 | 中期経営計画2025を発表 |
| | VS | キーボックス型モビリティ無人貸渡システムの提供開始 |
| 2020年12月 | ICT | (株)グリムスパワー様と遠隔監視システムにおいて協業開始 (P16) |
| | レンタル | スマートパレットを活用した取組により、グリーン物流パートナーシップ会議「特別賞」を東レ(株)様と共同受賞 |
| | VS | 最新型カーシェアリング用車載器「CATS-5L」の提供開始 |
| 2021年1月 | ICT | (株)モンテローザ様が衛生管理システム「UPR HACCP」を導入 (P16) |
| 2021年2月 | AS | (株)ビックカメラ様が運営するビックカメラおよび、グループ会社のコジマで「サポートジャケットBb + FIT」の取り扱いを開始 (P14) |
| | ICT | リーテイルブランディング(株)様と「UPR HACCP」において協業開始 |
| 2021年3月 | ICT | (株)マルハンダイニング様が「UPR HACCP」を導入 |
| | 全社 | 「健康経営優良法人2021（大規模法人部門（ホワイト500））」に認定される |
| | 全社 | 国際物流総合展2021に出展 |
| | VS | 「宇部EVカーシェア」の運営事業者に認定される (P15) |
| 2021年4月 | レンタル | 兵庫三木デポ第二倉庫を新設 (P12) |
| | レンタル 販売 | バイオマス素材を使用した新型パレットをレンタル商品ラインナップとして導入予定 (P12) |

売上高



売上高
対前年同期比で
1.5%増収
通期業績予想に対し
46.6%進捗

経常利益・EBITDA

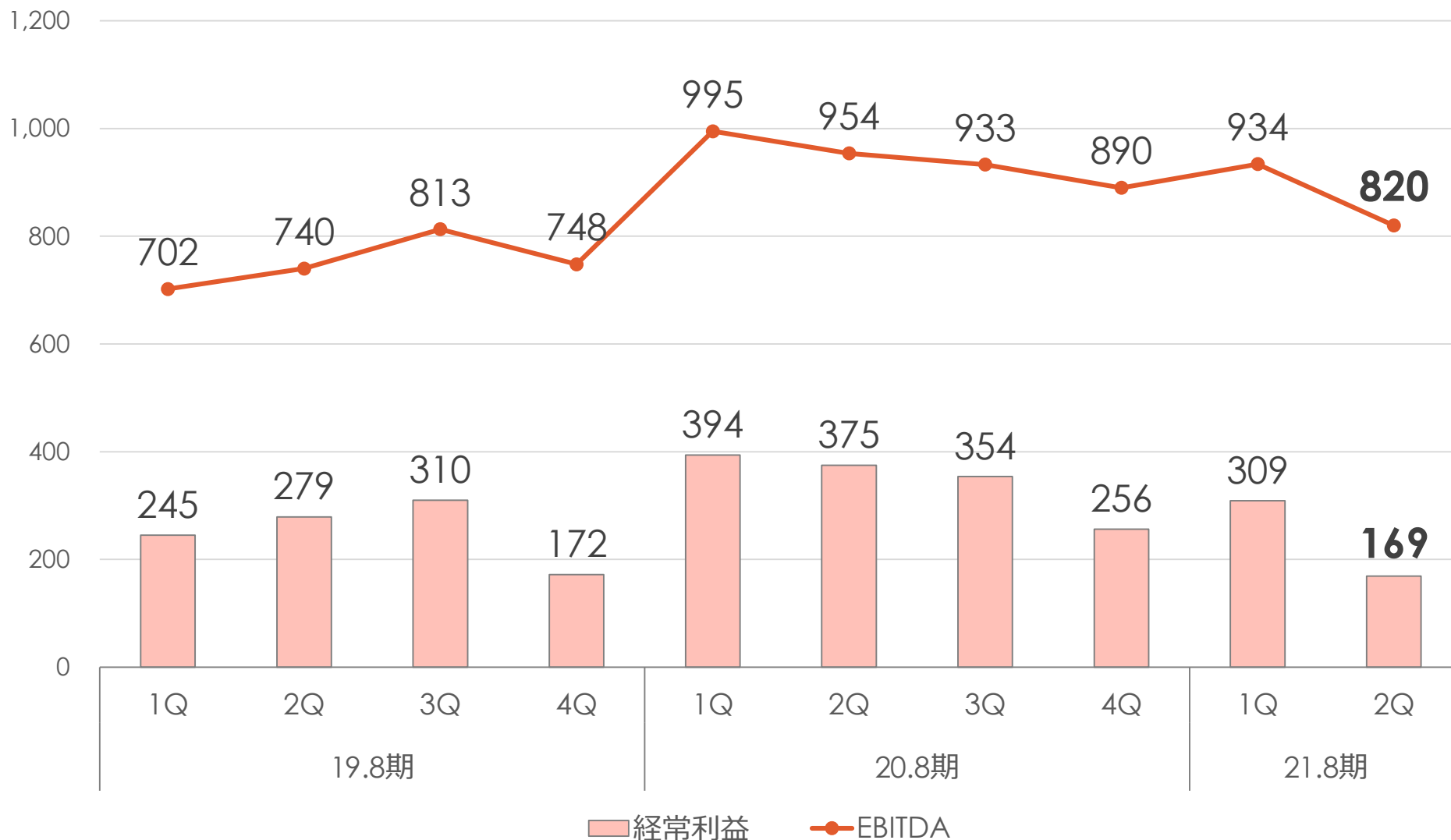


経常利益
通期業績予想に対し
42.9%進捗

EBITDA
通期業績予想に対し
44.9%進捗

経常利益及びEBITDAの推移（四半期毎）

(百万円)



※19.8期第1四半期の各数値は金融商品取引法に基づく公認会計士監査を受けた数値ではありません。

| (単位：百万円) | | | | | | |
|-----------------------|-------------|-----------------------|-----------------------|-------------------|------------------------|-------------------------|
| | | 20.8期_2Q | 21.8期_2Q | 増減額 | 増減率 | 対業績予想 進捗率 |
| 物流事業 | レンタル | 4,223 | 4,212 | △10 | △0.3% | 45.0% |
| | 販売 | 1,303 | 1,411 | 108 | 8.3% | 51.9% |
| | アシストスーツ | 88 | 80 | △8 | △9.2% | 28.7% |
| | 物流IoT | 164 | 183 | 19 | 11.7% | 48.3% |
| | 合計 | 5,779 | 5,887 | 108 | 1.9% | 46.2% |
| コネクティッド事業 | ICT | 178 | 208 | 30 | 17.0% | 54.7% |
| | ビークルソリューション | 261 | 218 | △42 | △16.3% | 50.3% |
| | 合計 | 439 | 427 | △12 | △2.8% | 52.4% |
| 全社合計 (うち海外) | | 6,218 (252) | 6,314 (250) | 96 (△1) | 1.5% (△0.7%) | 46.6% (49.1%) |

損益計算書 (PL)

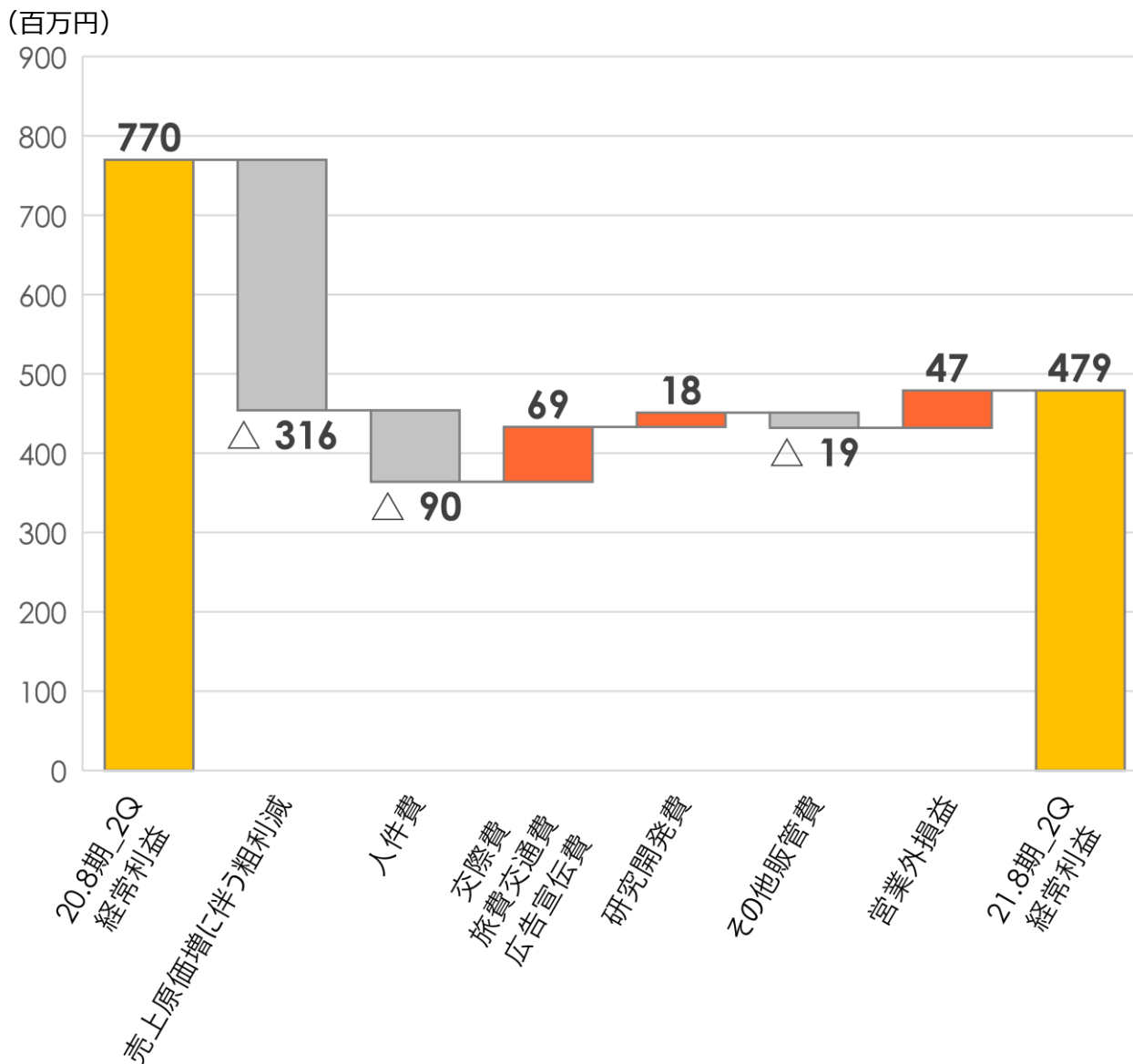
| (単位：百万円) | 20.8期_2Q | 21.8期_2Q | 増減額 | 増減率 | コメント |
|------------|----------|--------------|--------|--------|------------------------------|
| | | | | | |
| 売上高 | 6,218 | 6,314 | 96 | 1.5% | |
| 売上原価 | 3,859 | 4,272 | 412 | 10.7% | 前期増加させた保有パレットの保管費及び減価償却費の負担増 |
| 売上総利益 | 2,359 | 2,042 | △316 | △13.4% | |
| 売上総利益率 | 37.9% | 32.3% | △5.6pt | - | 売上原価の上昇により売上総利益率悪化 |
| 販売費及び一般管理費 | 1,719 | 1,741 | 22 | 1.3% | |
| 販管費率 | 27.7% | 27.6% | △0.1pt | - | |
| 営業利益 | 639 | 300 | △338 | △53.0% | |
| 営業利益率 | 10.3% | 4.8% | △5.5pt | - | |
| 経常利益 | 770 | 479 | △291 | △37.8% | P10 経常利益の増減分析ご参照 |
| 経常利益率 | 12.4% | 7.6% | △4.8pt | - | |
| 当期純利益 | 539 | 297 | △241 | △44.8% | |
| 当期純利益率 | 8.7% | 4.7% | △4.0pt | - | |
| 設備投資額 | 2,122 | 1,467 | △655 | △30.9% | レンタルパレットの購入を抑制 |
| 減価償却費 | 1,093 | 1,262 | 168 | 15.4% | 保有パレット枚数増加によるもの |
| EBITDA※ | 1,949 | 1,754 | △195 | △10.0% | 税引前利益の減少によるもの |
| 研究開発費 | 43 | 25 | △18 | △42.5% | |

※EBITDA = 税引前当期利益 + 減価償却費 + 支払利息

貸借対照表（BS）・キャッシュフロー計算書（CF）

| (単位：百万円) | 20.8期 | | 21.8期_2Q | |
|------------------|---------------|---------------|----------|----------------|
| | 20.8期 | 21.8期_2Q | 増減額 | コメント |
| 流動資産 | 6,105 | 5,066 | △1,039 | |
| 現金及び預金 | 3,658 | 2,706 | △951 | 買掛金等の支払による減少 |
| 固定資産 | 13,923 | 14,016 | 92 | |
| レンタル資産（純額） | 10,627 | 10,455 | △171 | レンタルパレットの購入を抑制 |
| 資産合計 | 20,029 | 19,083 | △946 | |
| 負債合計 | 13,285 | 12,140 | △1,145 | 買掛金、長期借入金の減少 |
| 株主資本 | 6,734 | 6,932 | 198 | 利益剰余金の増加 |
| 純資産 | 6,743 | 6,943 | 199 | |
| 負債・純資産合計 | 20,029 | 19,083 | △946 | |
| 自己資本比率（％） | 33.6% | 36.3% | 2.7pt | |

| | 20.8期_2Q | | 21.8期_2Q | |
|-----------------|----------|---------------|----------|----------------------------------|
| | 20.8期_2Q | 21.8期_2Q | 増減額 | コメント |
| 営業活動によるキャッシュフロー | 1,510 | 1,413 | △97 | 法人税等の支払増加 |
| 投資活動によるキャッシュフロー | △1,881 | △2,496 | △615 | 兵庫三木デポ第二倉庫新設、前期末購入分パレットの買掛金支払のため |
| 財務活動によるキャッシュフロー | 235 | 116 | △119 | 短期借入金額の減少及び長期借入金返済によるもの |
| 現金及び現金同等物の増減額 | △129 | △962 | △833 | |
| 現金及び現金同等物期末残高 | 2,893 | 2,695 | △198 | |

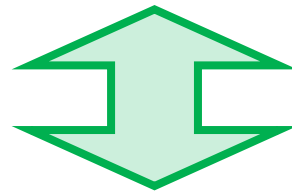


- ◆ 売上原価増に伴う粗利減
売上は増加したものの、保有パレットの保管費及び減価償却費負担増により原価率が悪化
粗利益は316百万円減少
- ◆ 人件費
対前年同期比 5 人増
従業員給与のベースアップを実施
- ◆ コロナによる営業制限により、交際費、旅費交通費、広告宣伝費については 1 Qから継続して対前年同期比改善
- ◆ 営業外損益
保険解約返戻金：75百万円

レンタル

保管用パレットの需要が減少

- 1 Qに引き続き、コロナ禍での景気低迷により一部の業種において生産調整がされており、保管用パレットの需要が減少
- 海外からの輸入減少により港湾倉庫における保管用パレットについても需要が減少



輸送用パレットの需要が拡大

- コロナ禍における省人化・非接触ニーズの高まりから、パレット輸送化が順調に推移
- 家庭紙並びに玄米の業界別一貫パレット輸送化が進み、またスマートパレット※の売上や導入先が拡大
- 中期経営計画記載のとおり、当社は今後、輸送用パレットの売上比率を前期末時点**15%⇒25%**へ増加させていく方針



※スマートパレットとは当社と日本電信電話(株) (NTT) 様が共同開発した、電波が最大300m飛ぶ最先端技術のアクティブタグを搭載したパレットです

レンタル

兵庫三木デポに第二倉庫を新設

- 第二倉庫の新設により、兵庫三木デポ全体としては2,922m²増床、収容可能パレット数は**6万枚増加**
- 電動フォークリフトの導入や構内照明器具のLED化により、CO₂の排出量を大幅に削減
- 既存デポの見直しや集約も実施しており、パレット保管料等の**原価低減**を見込む



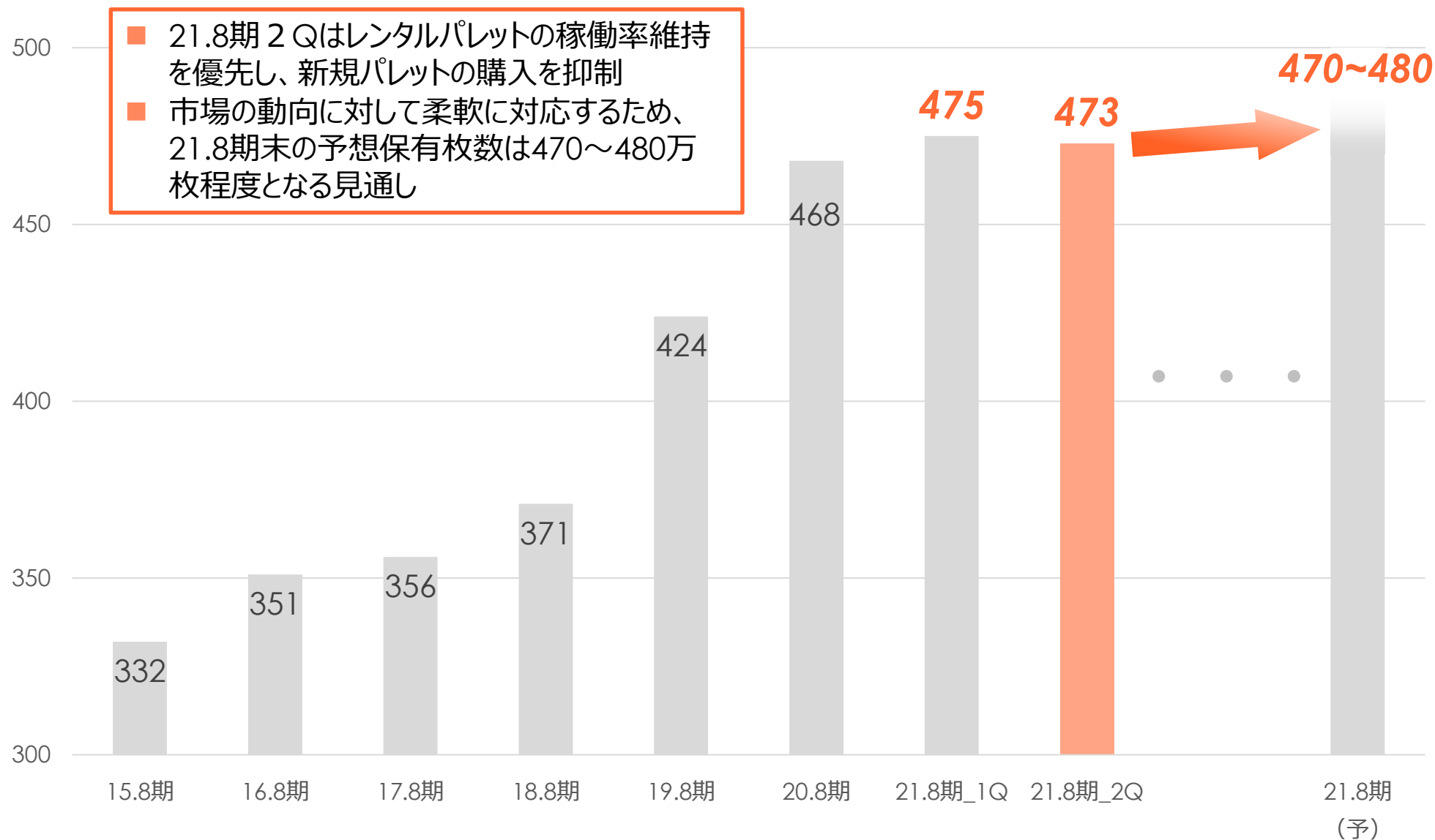
環境に配慮した新型パレットを導入

- 岐阜プラスチック工業(株)様と当社が出資しているグレンカル・シナリー(株)様が共同で、バイオマス素材を使用したパレットを開発
- 原料調達にかかるCO₂排出量は、石油由来プラスチック製パレットと比較して、**約39%削減**※する効果があり、この新型パレット1,000枚を当社のレンタル製品ラインナップとして4月下旬より導入予定

※岐阜プラスチック工業(株)調べ

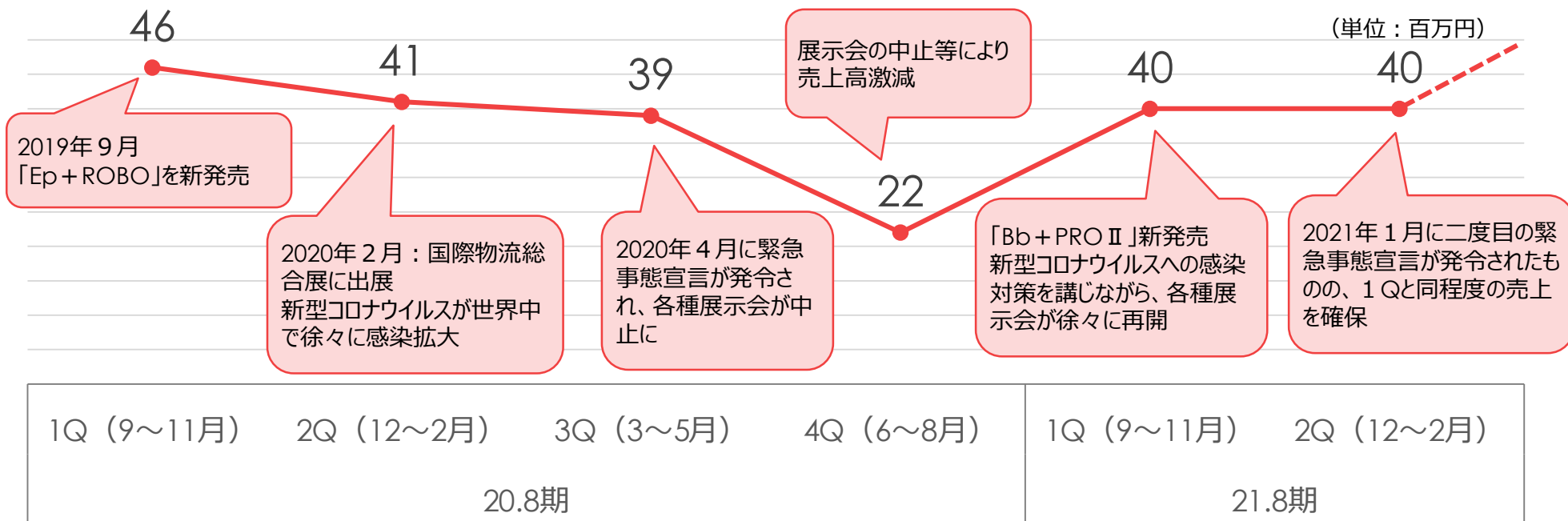


(万枚)



アシストスーツ

- 21.8期に入り、おおよそコロナ前の水準にまで売上は回復傾向
- 2Q時点における進捗率は28.7%だが、アシストスーツ事業の売上は下期偏重で計画
- 2021年2月より(株)ビックカメラ様が運営するビックカメラおよび、グループ会社のコジマで「サポートジャケットBb+FIT」の取り扱いを開始するなど、**B2Cの販売チャネルを強化**
- 3月より一部店舗にて店頭販売も開始しており、3Qから売上増に寄与する見込



物流IoT

- 対前年同期比11.7%増と順調に推移
- ワクチン等の医薬品の温湿度管理輸送ニーズが高まっており、主力商品である「なんつい」（位置情報及び温湿度管理ソリューション）が好調
- 下期にかけても市場のニーズをしっかりとキャッチし、需要の取り込みを図っていく

ビークルソリューション

- 1Qに引き続き主要取引先からの受注が減少したが、業績予想に織り込み済みであり、対業績予想進捗率50.3%と順調に推移
- 2021年4月に「宇部EVカーシェア※」の運営事業者として山口県宇部市より選定される
- 今般の宇部市カーシェアリング事業への参画を通して、創業の地である宇部市や地域住民の方々への貢献を目指す

※電気自動車（EV）を平日の日中は宇部市の公用車として、夜間や土日祝日は会員登録した一般の方が利用できるカーシェアリングサービス

ICT

- 既存サービスであるエレベーターや駐車場の遠隔監視システムの売上が順調に推移しており、売上高は**対前年同期比+17.0%**を計上
- 既存サービスに加え、下記新サービスを提供し、更なる成長を図る

【UPR HACCP】

- 2021年6月にHACCP対応が全面義務化となることを受け、当社の衛生管理システム「UPR HACCP」の導入が加速化
 - (株)モンテローザ様、(株)マルハンダイニング様が導入を発表し、全国の店舗へ順次導入予定
 - リーテイルブランディング(株)様とは協業して、全国の飲食店へHACCPソリューションを提供

【LoRaサービス】

- 2020年12月15日、当社が開発した遠隔監視サービス「LoRaサービス」において、(株)グリムスパワー様と協業を開始することを発表
 - 同社が持つ**約5万社の法人顧客**に対して「LoRaサービス」を提案・販売し、2021年1月よりサービスの提供をスタート

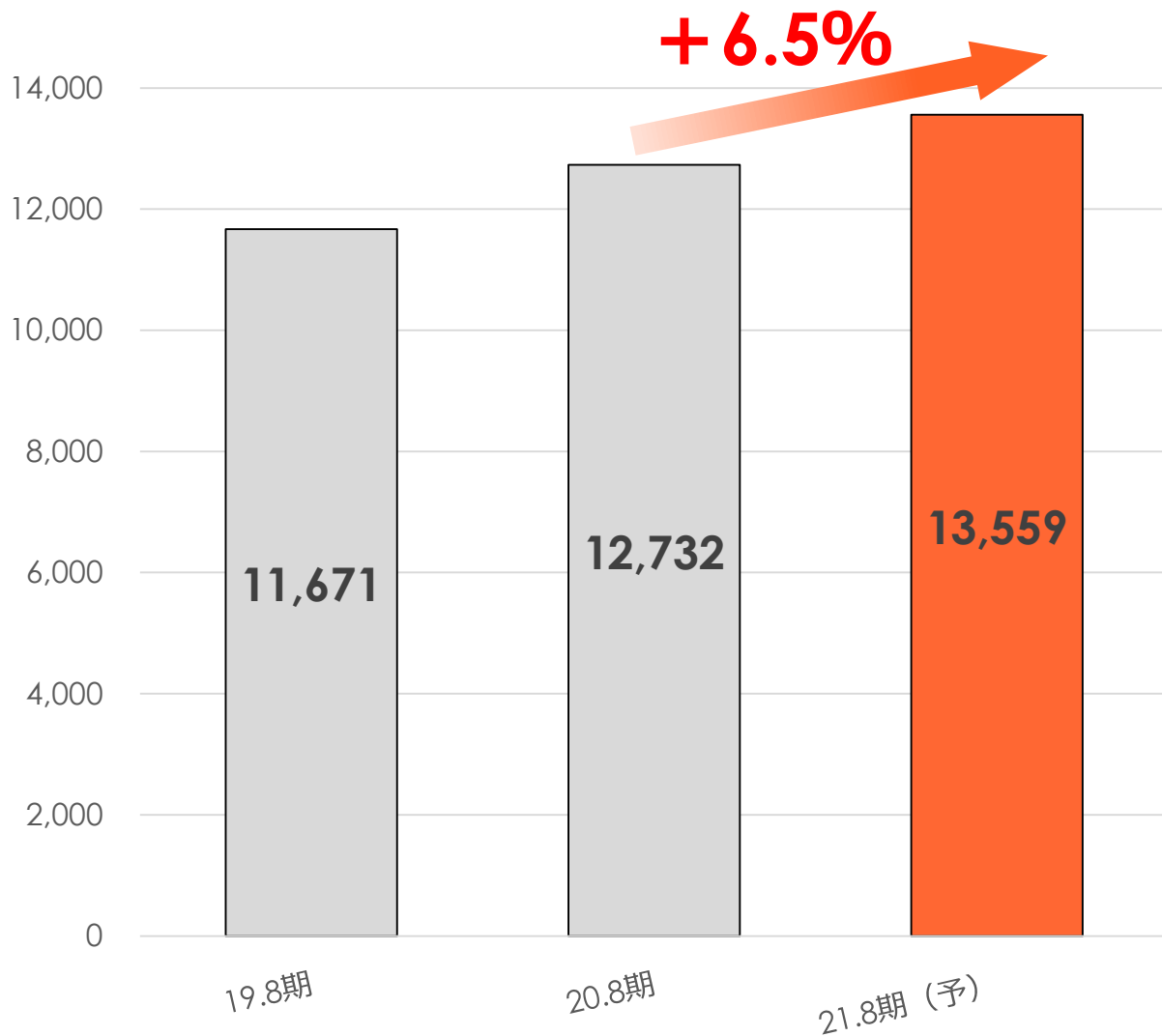
「LoRaサービス」の主な機能

 - エアコン制御監視
 - IoTセンサー遠隔監視

＜参考資料＞

2021年8月期 通期業績予想
(2020年10月15日 公表)

(百万円)



■ 対前年

+6.5%の増収

■ 前年に続き

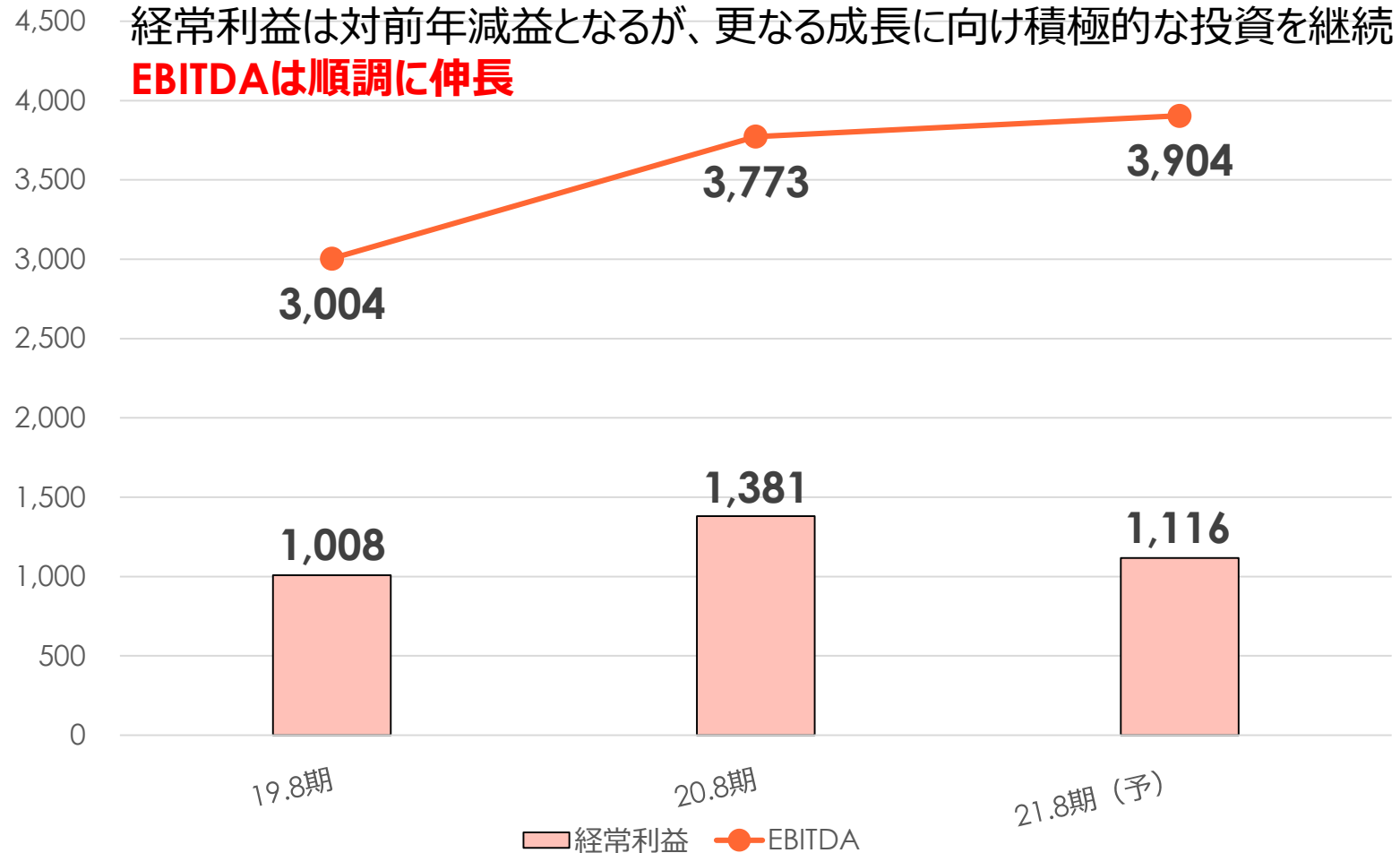
**過去最高売上高
を計画**

通期業績予想売上高詳細

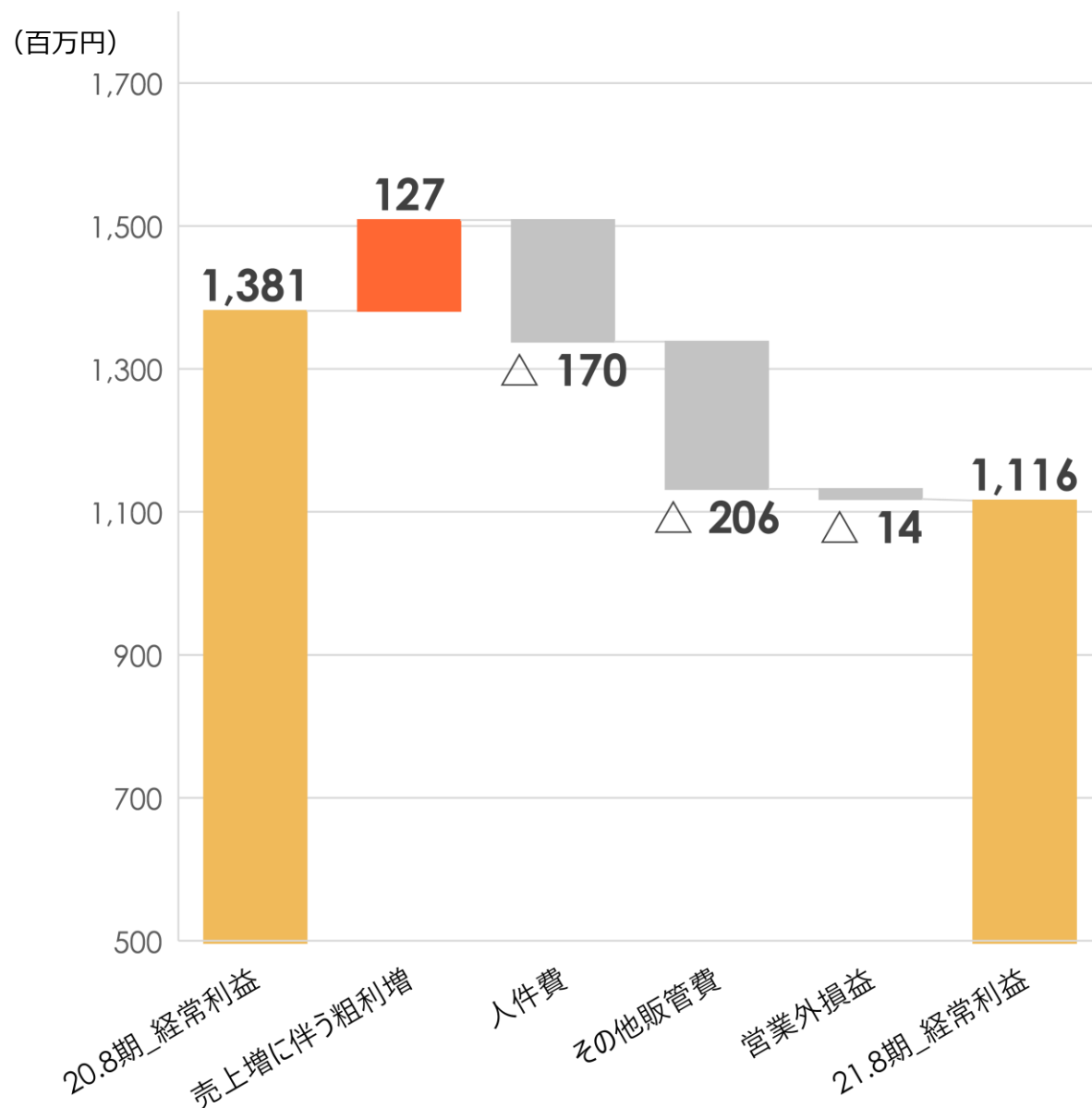
(単位：百万円)

| | | 20.8期 | 21.8期 業績予想 | 対前年 増減額 | 対前年 増減率 | コメント |
|-----------------------|-------------|------------------------|------------------------|--------------------|-----------------------|-------------------------------------|
| 物流事業 | レンタル | 8,557 | 9,365 | 808 | 9.4% | 保管用及び輸送用の需要が順調に拡大 |
| | 販売 | 2,794 | 2,717 | △77 | △2.8% | 前年並みの売上を維持 |
| | アシストスーツ | 150 | 280 | 130 | 86.4% | 新商品（Bp+PROⅡ）の導入及び販売チャネルの拡大により前年比大幅増 |
| | 物流IoT | 342 | 380 | 37 | 10.9% | |
| | 合計 | 11,845 | 12,743 | 898 | 7.6% | |
| コネクティッド事業 | ICT | 349 | 380 | 31 | 8.9% | |
| | ビークルソリューション | 537 | 434 | △103 | △19.2% | 主要取引先からの受注減が影響 |
| | 合計 | 887 | 815 | △71 | △8.1% | |
| 全社合計 (うち海外) | | 12,732 (476) | 13,559 (511) | 826 (34) | 6.5% (7.3%) | |

(百万円)



- 日用雑貨業界向け新型パレットを導入し、積極的にパレットを購入。その結果、減価償却費及び保管料が増加。
- 営業活動をコロナ前の水準に戻す前提で経費を予算化。



◆ 人件費

人員13名増員予定

◆ その他販管費

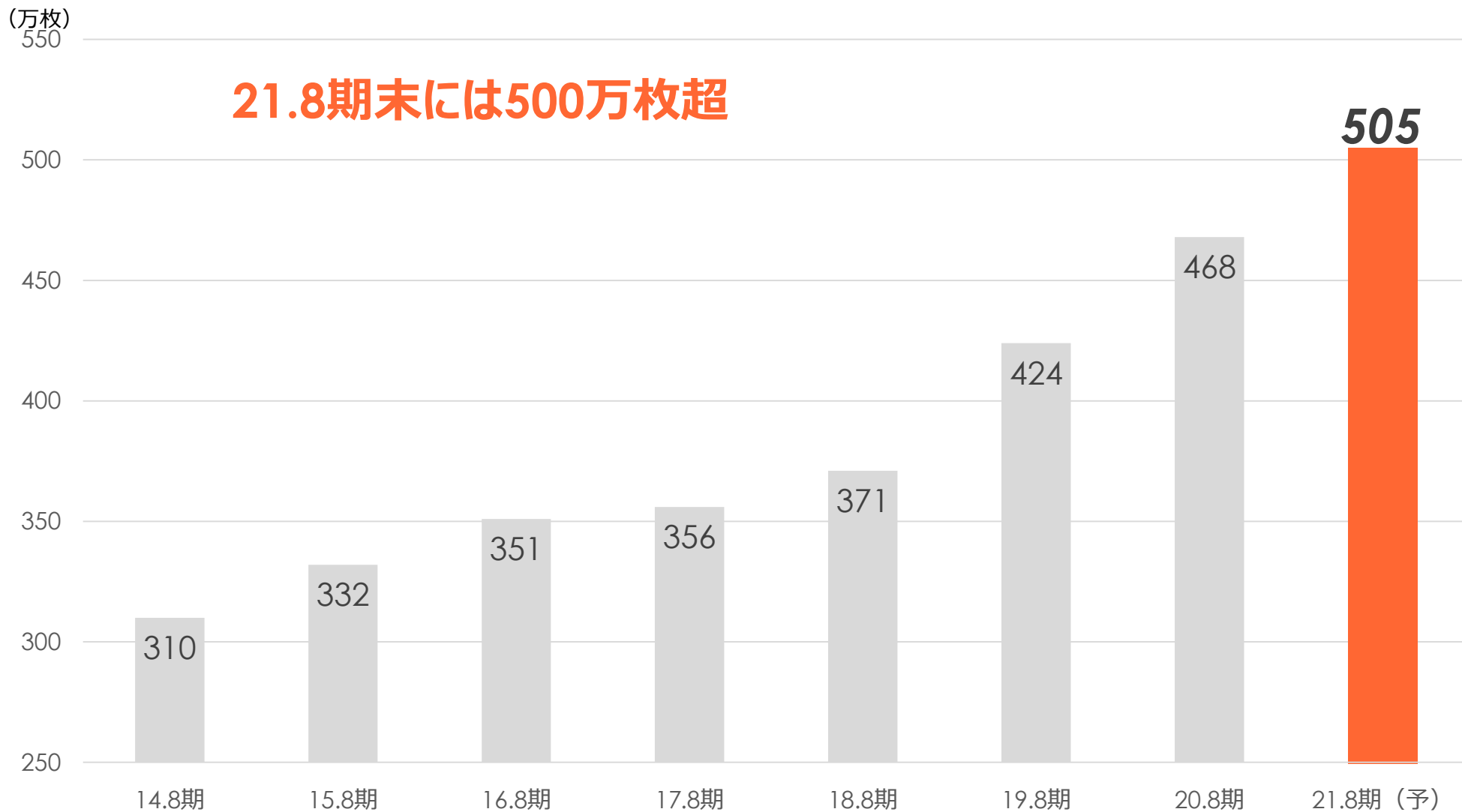
広告宣伝費増：+35百万円
展示会等への出展を再開

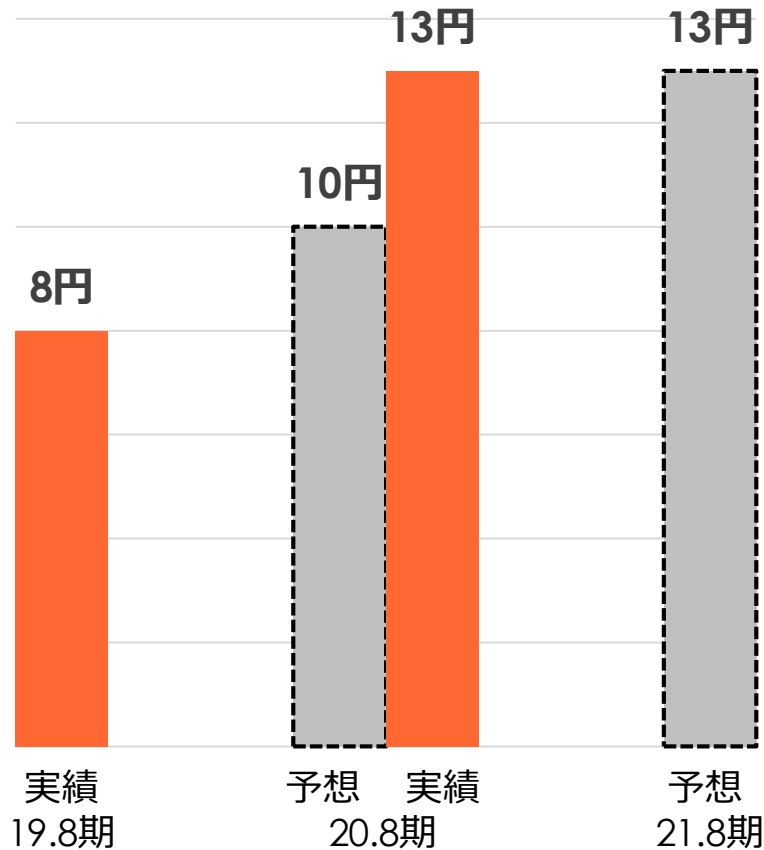
交際費・旅費交通費増：+73百万円
営業活動をコロナ前の水準に戻す

損益計算書 (PL)

| (単位：百万円) | | | | | |
|------------|--------|---------------|------------|------------|---------------------------------|
| | 20.8期 | 21.8期 | 対前年 増減額 | 対前年 増減率 | コメント |
| 売上高 | 12,732 | 13,559 | 826 | 6.5% | |
| 売上原価 | 8,109 | 8,809 | 699 | 8.6% | |
| 売上総利益 | 4,622 | 4,750 | 127 | 2.8% | |
| 売上総利益率 | 36.3% | 35.0% | － | △1.3% | 減価償却費及び保管料増による |
| 販売費及び一般管理費 | 3,488 | 3,865 | 376 | 10.8% | |
| 販管費率 | 27.4% | 28.5% | － | 1.1% | 営業活動をコロナ前の水準に戻す前提で予算化 |
| 営業利益 | 1,134 | 884 | △249 | △22.0% | |
| 営業利益率 | 8.9% | 6.5% | － | △2.4% | |
| 経常利益 | 1,381 | 1,116 | △264 | △19.1% | |
| 経常利益率 | 10.8% | 8.2% | － | △2.6% | |
| 当期純利益 | 984 | 725 | △258 | △26.3% | |
| 当期純利益率 | 7.7% | 5.4% | － | △2.3% | |
| 設備投資額 | 4,680 | 6,152 | 1,472 | 31.5% | 20.8期に計画していた自社デポ建設費用が21.8期にずれ込み |
| 減価償却費 | 2,288 | 2,751 | 462 | 20.2% | レンタルパレットの償却費増 |
| EBITDA(※) | 3,773 | 3,904 | 130 | 3.5% | |
| 研究開発費 | 129 | 107 | △21 | △16.6% | |

※EBITDA = 税引前当期利益 + 減価償却費 + 支払利息





【基本方針】

- 親会社株主に帰属する当期純利益の10%程度を配当総額とする
- 対前期減益となっても減配しないことを原則とする
 1. 2020年8月期の1株当たり配当金は13円
 2. 2021年8月期は減益予想だが、1株当たり配当金は前期と同じ13円とする予定

【免責事項】

本資料の作成に当たり、当社は当社が入手可能な情報の正確性や安全性に依拠し、前提としていますが、その正確性あるいは安全性について、当社は何ら表明及び保証するものではありません。また、発表日現在の将来に関する前提や見通し、計画に基づく予想が含まれている場合がありますが、これらの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社として、その達成を約束するものではありません。当該予想と実際の業績の間には、経済状況の変化や他社との競争、法規制の変更等、今後のさまざまな要因によって大きく差異が発生する可能性があります。なお、当社は新たな情報や将来の事象により、本資料に掲載された将来の見通しを修正して公表する義務を負うものではありません。

本資料は、投資勧誘目的で作成されたものではありません。

実際に投資を行う際は、本資料を全面的に依拠した投資判断を下すことはお控えください。

いかなる目的でも、本資料の一部または全部を、無断で転載、二次利用することはご遠慮ください。